

## 志賀自然教育研究施設年報

平成2年(1990)4月～平成4年(1992)1月

### I 人事異動

平成2年3月末で赤羽貞幸施設主任が学部(地学研究室)へ転出された。赤羽氏は、施設本館が完成した昭和48年4月から勤務され、まさに志賀施設の絶頂期を経て種々ご苦労いただいた。後任は和田清が創設期に続いて二度めの勤務である。昭和62年11月から2期就任された桜井敏雄施設長が平成3年3月末に定年で退職され、新たに和田が10代目の施設長(任期:平成3年4月～5年3月)に選出された。施設職員渡辺隆一氏は、平成3年3月から1か年の予定で外国(インドネシア)へ出張した。

### II 運営委員会

平成2年5月23日(学部会議室)

平成元年度事業及び決算報告,平成2年度事業計画及び予算案審議

平成2年10月2日(志賀施設,終了後カヤノ平分園ーブナ原生林教育園の視察)

志賀施設将来計画について

学部との連携を一層深めるため,今年度より「自然教育」の授業(後期2単位)を担当し,将来的には自然教育の実地学習が学部で常時,身近にできるよう「構内教材園」の設置構想を計画し,学部将来計画委員会へ進言した。

施設長選出内規の改正について

施設長等の選出方法を統一するため附属施設規定の一斉見直しであり,総務委員会へ一任した。

その他

次年度から展示館を資料館,高山植物園を教材園と改称することになった。

平成3年5月22日(学部会議室)

平成2年度事業及び決算報告,平成3年度事業計画及び予算案審議

重点課題について

諸般の情勢分析と自然教育園等再興について種々審議した。

平成3年11月25日(学部会議室)

志賀施設将来計画について

これまでの計画をより具体化できるよう推進することになった。

その他,重点課題についての経過報告。

[運営委員] 任期:平成2年4月～4年3月,各教科の後者は代理または後任者。以下,いずれも敬称略。

武田時昌・益地憲一(国),阿久津昌三・松本浩毅(社),田沢紘一郎(数),入来義彦(理),新谷勝造(音),関谷俊行(美),渡辺敏明(体),内藤光雄(技),三石千代子・粟津原宏子(家),谷本泰子(英),小島哲也(特殊),布谷光俊(幼),武藤孝典・金丸晃二(教),田上不二夫(心),桜井敏雄(施設長),和田清(専任・施設長),渡辺隆一(専任)

(事務局) 山本事務長,吉原同補佐,金井管理係長,山岸主任,大日方主任,三原会計係長,米倉同係長,川口主任,柿崎主任,大島学生係長ほか

(施設職員) 別府桂,春日基文

### Ⅲ 施設の充実・管理

#### 平成2年度

建物：ベランダの防水塗装，資料館の屋根塗装，同入口アルミ戸設置

自然教育園：観察路の整備（園路沿いの笹刈り，倒木等の片付け，園路補修，砂利敷き，木柵設置，ロックガーデンの手入れ等）

その他：テレビ装置（S-VHS，31インチテレビ）の購入，園内案内板と資料館表札の新設，図書及び物品類の整理。

志賀施設ではもっとも古い実習棟（昭和38年竣工，旧展示館）の名称を資料館に変更したことともない，入口表札を市澤静山氏（学部書道担当）にご揮毫いただいた。外壁には園内案内板も付けられ，老朽した建物ではあるが新たに变身した。平成3年2月27日には，何年ぶりかの大雪のため学部事務職員10余名の応援を得て雪おろし作業が行われた。

#### 平成3年度

自然教育園の整備，充実を重点課題とし，荒廃しつつある観察路の階段や側溝の補修を行い，広場と歩道わきの笹刈りは外部へ委託した。また教材園（ロックガーデン）を整備し，案内板や種名板を充実させた。資料館は信濃毎日新聞社のご好意で，カヤノ平のブナ林について1年間取材したパネル写真の提供を受けて展示することができた。なお，入口の大看板（昭和44年設置，塚田溪雲氏書）が破損したので新たな標柱とした。

混乱していた物品類や実験・実習室内の整理は前年度から引き続き実施したところ，大学の備品類再点検とも重なってより進展をみた。

### Ⅳ 印刷物

- (1) 研究業績第28号を500部印刷・発行（平成3年3月）し，関係者に配布した。
- (2) 両年度とも園内案内パンフレットを5000部印刷。資料館入館者に無料配布。
- (3) 施設要覧を新たに作成した。
- (4) 「長池の四季」「長池だより」年間12回発行。地元ほか希望者に配布。

### Ⅴ 自然教育

- (1) 学部志賀実習（教員養成課程学生合宿研修）

平成2年度：6月28日～7月4日（1～3班），7月7日～7月13日（4～6班）

7月17日～7月25日（7～10班）

平成3年度：6月27日～7月5日（1～4班），7月8日～7月12日（5～6班）

7月16日～7月24日（7～10班）

学部2年生全員（320名）を対象に，各班2泊3日の日程で実施。

- (2) 大学公開講座「郷土の自然を探る」

平成2年度：8月5日 白根山の自然観察，9月2日 湯の丸高原の自然観察

10月14日 飯綱高原ほかの自然観察

平成3年度：6月23日 湯の丸高原の自然観察，7月21日 戸隠村周辺の自然観察

9月29日 カヤノ平自然園の自然観察

いずれも，定員20名のところ希望者多数のため30名で実施。

- (3) 学部授業

平成2年度から「自然教育概論」と「環境教育概論」を隔年毎に開講。後期2単位。

- (4) 環境教育セミナー

第1回セミナー（平成3年3月9日）は、「光と風と水」と題して桜井施設長の退官記念講演が行われた。現在の環境問題を理解し易く解説され、一般聴講も含め約40名の参加があった。

(5) 自然観察会

早春の花観察会（平成3年4月6日）、雪国の花観察会（同4月27日）のほか、施設職員が志賀施設またはカヤノ平教育園で直接関与した主な観察会や研修会等は別掲のようである。

## VI 施設利用状況

下の表は、資料館入口に置かれた入館者名簿の記帳者数を集計したものである。また、施設の宿泊者は年間約2100名（延人数）であるが、教育園への入園者については把握していない。丸池・蓮池～木戸池・熊ノ湯の遊歩道が園内を通過しているため、関係者によると志賀高原での滞在者数から換算して7～10万人とも推測されている。

### 平成2年度入館者数

表1 来館団体の種類

	県 外		県 内		計	
	団体数(%)	人 数(%)	団体数(%)	人 数(%)	団体数(%)	人 数(%)
小 学 校	11 (13.3)	907 (25.0)	3 (25.0)	130 (17.1)	14 (14.7)	1,037 (23.6)
中 学 校	7 ( 8.4)	473 (13.0)	2 (16.7)	520 (65.9)	9 ( 9.5)	975 (22.2)
高 等 学 校	8 ( 9.6)	936 (25.8)	0 ( 0)	0 ( 0)	8 ( 8.4)	936 (21.3)
大 学	5 ( 6.0)	84 ( 2.3)	1 ( 8.3)	19 ( 2.5)	6 ( 6.3)	103 ( 2.3)
一 般	52 (62.7)	1,232 (33.9)	6 (50.0)	111 (14.5)	58 (61.1)	1,343 (30.6)
計	83(100.0)	3,632(100.0)	12(100.0)	762(100.0)	95(100.0)	4,394(100.0)

表2 団体の県内外の比率 (%)

団体の種類	小 学 校	中 学 校	高等学校	大学,短大等	一 般	計
県 内	21.4	22.2	0	16.7	10.3	12.6
県 外	78.6	77.8	100.0	83.3	89.7	87.4

表3 月別参観者数

月	個 人 (%)	団 体		計 (%)
		団 体 数 (%)	人 数 (%)	
5	142 ( 5.0)	7 ( 7.4)	262 ( 6.0)	404 ( 5.6)
6	170 ( 6.0)	3 ( 3.2)	733 (16.7)	903 (12.5)
7	622 (22.0)	38 (40.0)	2,179 (49.6)	2,801 (38.8)
8	1,518 (53.6)	37 (38.9)	978 (22.3)	2,496 (34.5)
9	203 ( 7.2)	6 ( 6.3)	129 ( 2.9)	332 ( 4.6)
10	176 ( 6.2)	4 ( 4.2)	113 ( 2.5)	289 ( 4.0)
計	2,831(100.0)	95(100.0)	4,394(100.0)	7,225(100.0)

## 平成3年度の主な観察会・研修会等

### 〔志賀施設〕

- 6月11日 日赤長野看護学校志賀実習
- 6月15日～16日 埼玉県立博物館観察会
- 6月21日 国大協北陸地区美術科教育研究協議会視察
- 6月27日～7月24日 学部志賀実習（合宿研修）
- 7月25日～27日 山梨大学教育学部生物実習
- 7月30日 緑の少年団交流会観察会（北信地方事務所主催）
- 7月31日～8月2日 信州大学中堅職員研修会
- 8月9日 全国保育連盟合同会議研修
- 8月23日～25日 大学公開講座（カウンセリング・ワークショップ，学部教育心理学科主催）
- 9月27日 文部省会計課管財班視察
- 10月3～4日 情報処理センター担当者技術研修会（関東甲信越大学）
- 10月5日 大学婦人協会長野支部例会
- 10月7日 長野県庁，山ノ内町役場職員視察
- 10月18日 信州大学学生部協議会視察
- 10月19日～20日 信濃教育会環境教育研究委員会  
その他，附属長野中学校1年生ほか多数来園

### 〔カヤノ平施設〕

- 6月1日～2日 自然観察会（木島平村主催）
- 7月10日 森林ふれあい祭り（飯山営林署主催）
- 9月28日～29日 大学公開講座（郷土の自然を探る，志賀施設主催）
- 10月20日 プナ林観察会（緑を守り育てる会主催）  
その他，木島平中学校3年生（キャンプ）ほか多数